



再選めざす 日本共産党 そねはじめレポート

2010年 3月31日発行 第11号

そねはじめ事務所
114-0003
北区豊島 2-8-4
Tel: 3914-1995
Fax: 3914-5400

築地市場の汚染地への移転が、民主の豹変で可決 共産党は石原ワンマン都政脱け出す予算組替え提案

30日に閉会した激動の予算都議会。第1党の民主党が、都立小児病院閉鎖容認に続き3大公約に掲げた築地市場の「豊洲」移転予算削除・修正を提起しながら石原知事側の懐柔で賛成に転じました。(写真は北赤羽で宣伝するそね前都議)

●知事答弁に何の保証もなし

民主党は都が豊洲移転を変更し現地再整備検討への努力を信じると表明。しかし知事記者会見でも「予算通り決って良かった」というだけで方針転換などありえないのは明らかです。

●都立小児病院はまだ再開できる！

小児病院は3月16日閉鎖、難病児を抱え清瀬病院そばに転居した方は、府中の新病院まで車で50分悲鳴を上げながら通っています。

昨年小児病院存続を訴え当選した民主議員もこぞって廃止を認めましたが、改めて病院再開の条例を過半数で可決し復活させることは可能です。

●暮らしを前に進める予算組み替えを提案

不況で税金収入が減ってもオリンピック基金などを一部活用すれば小児病院再開、75歳以上医療無料化、特養ホームの倍増、認可保育所、中小製造業の休業補償、都営住宅千戸新築など思い切った政策が可能になることを提案しました。



日本共産党が北区の姿勢を批判

三月二十三日区議会は新年度予算を決定しました。日本共産党は予算に反対し、次の点で区の姿勢を正すよう求めました。

① 23区でもトップの安易な民間委託や民営化を進めた結果、安値競争で自転車移送の委託企業が倒産し区民サービス停滞や職員給与未払いまで起こしました。

② 国民健康保険料が6200円、後期高齢保険料も4165円も上がるのを放置しながら区の貯めこみは史上最高額になっていること。

③ 区民無視で庁舎移転・改築方針を決めたこと。

また区議団は北区平和宣言を「非核」宣言とする事、社会保険病院や印刷局病院の存続拡充、要介護認定の30日以内の決定、30人学級への取り組み、地球環境対策強化を提言しました。

●五輪招致のムダを解明

オリンピック招致盛り上げで55億円の予算を200億に膨らませた実態。今議会では招致を口実にスイスやカナダ北京など知事の豪華海外出張のやりすぎを情報公開でリアルに暴露しマスコミも大きく取り上げました。

●表現の自由守る

青少年のポルノ規制を理由に漫画創作にしびりかける条例は継続審議になりました。